

平成 29 年度 事業計画書

(平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日)

【公益目的事業 1 / 吉川英治賞の授与】

(1) 吉川英治文学賞の授与

生前吉川英治が国民文学に遺した偉業を記念して吉川英治文学賞を授与。

- ・最も優秀な文学作品を発表した作家を選ぶ。
- ・対象期間は平成 29 年 1 月 1 日より同年 12 月 31 日までとする。
- ・各文化機関及び関係文化人にアンケートを出し推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・賞牌及び副賞として、金参百万円を贈呈する。

(2) 吉川英治文庫賞の授与

優れた大衆シリーズ文学作品を発表した作家に吉川英治文庫賞を授与。

- ・吉川英治文庫賞にふさわしい大衆シリーズ作品を発表した作家を選ぶ。
- ・対象期間平成 28 年 12 月 1 日より平成 29 年 11 月 30 日までとする。
- ・出版社の代表者、識者、出版流通関係者等に選考委員を委嘱し文書で推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・賞牌及び副賞として、金百万円を贈呈する。

(3) 吉川英治文学新人賞の授与

最も将来性のある新人作家を選び吉川英治文学新人賞を授与。

- ・吉川英治文学新人賞にふさわしい小説を発表した新人作家を選ぶ。
- ・対象期間は平成 29 年 1 月 1 日より同年 12 月 31 日までとする。
- ・各文化機関及び関係文化人にアンケートを出し推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・賞牌及び副賞として、金百万円を贈呈する。

(4) 吉川英治文化賞の授与

日本文化の発展のため讃えられるべき業績をあげながらも、報われることの少ない人、或いは団体を発掘賞揚し、文化賞を授与。

- ・各公共団体及び、関係文化人にアンケートを出し推薦をうける。
- ・選考委員会を設け、慎重審議のうえ決定する。
- ・該当者は 3 名以内（または団体）。賞牌及び副賞として、1 件金百万円を贈呈する。

尚、吉川英治文学賞、吉川英治文庫賞、吉川英治文学新人賞、吉川英治文化賞は「吉川英治賞」として、平成 30 年 4 月 11 日（水）帝国ホテルにて贈呈式を実施する。

【公益目的事業2 / 文学資料の保存、公開】

(5) 吉川英治記念館

故吉川英治が日本文化に及ぼした偉大な功績を記念して、近代文学に関する資料を収集保管し、かつ展示して一般の利用に供し、文化の発展に寄与するため記念館を運営する。

■常設展・企画展について

① 平成 29 年 [春季] (3月1日(水)～5月31日(水))

- ・常設展：「『吉川英治記念館開館 40 年をふりかえって』展」
〈吉野梅郷 梅再植樹記念 梅と吉川英治〉
時々の展示、企画、来館者、周辺の風景等々を
パネルで展示。

- ・閲覧室：吉川英治賞記念室兼閲覧室
書棚を使用し吉川英治著作、文学関係受賞作品、
文化賞関係の関連作品を閲覧可能にする。

② 平成 29 年 [秋季] (9月1日(金)～11月30日(木))

- ・常設展：「『災害を超えて 吉川英治と関東大震災』(仮)展」

③ 平成 30 年 [春季] (3月1日(木)～6月30日(土))

- ・常設展：「『特集①吉川英治の食』特集②『吉川英治の花』(仮)展」

■主催・協賛イベントについて

- ① 平成 29 年 4 月 22 日 (土)「第 8 回草思堂落語会」(午後 2 時、於母屋)
文子夫人を偲ぶ落語会。噺家・林家禽太夫。[一般公募会費
2000 円入館料含]

- ② 平成 29 年 (6/10・11・17・18 の 4 日間、午後 1 時、於母屋)
「旧吉川邸を隅から隅まで見てみよう」[一般公募各 15 名・参
加費 600 円]

- ③ 平成 29 年 7 月 22 日 (土)「第 11 回文学散歩・吉川英治と関東大震災
向島編」
向島百花園、吉川英治旧宅跡、幸田露伴旧居跡などを探訪。
[一般公募 20 名・参加費 2000 円 (予) 見学館入場料含]

- ④ 平成 29 年 9 月 7 日 (木)「英治忌」
英治の命日の集い、母屋他を公開して抹茶・樽酒・冷茶を提
供。[一般告知、通常入館]

- ⑤ 平成 29 年 10 月 7 日 (土) (予)「吉川英治旧宅で聴く 胡弓演奏会」
(午後 2 時、於母屋) 胡弓演奏家・酒井和嘉子。
(一般公募 50 名・参加費 2500 円 (予))

- ⑥ 平成 29 年 10 月(予)「草思堂菊花展」(協賛/会場提供) [参加者一般]
- ⑦ 平成 29 年 12 月 2 日 (土)「第 12 回文学散歩・吉川英治と関東大震災上野編」
朝倉彫塑館、下谷西町、上野公園、横山大観記念館などを探訪。[一般公募 20 名・参加費 2500 円(予)見学館 2 入場料含]
- ⑧ 平成 29 年 (12/9・10・16・17 の 4 日間、午後 1 時、於母屋)
「旧吉川邸を隅から隅まで見てみよう」[一般公募各 15 名・参加費 600 円]

⑨ その他

- 「『吉川英治小説作品目録』改訂版の刊行」(資料・非売品)
開館 40 周年にあたり、同目録の改訂版を発行。
(初版刊行時のテキストデータを元に進行、8 月刊行予定。)
- 「オリジナル切手の販売」
日本郵政オリジナル切手作成サービスを利用、記念切手を制作販売。
- 営繕関係
現在予定は無。

【収益事業 1 / 事務室等の賃貸事業について】

(6) 公益目的事業推進達成のための不動産(ビル)(テナント、駐車場、広告板)賃貸事業。

・現在の居住者及び管理者で継続。

賃貸状況

- ・ビル所在地： 東京都文京区水道 2-9-2 (地上 8 階地下 1 階)
- ・ビル竣工： 平成 2 年 (築 26 年)
- ・事務室賃貸： キングレコードグループ (全室) 継続
- ・駐車場： 同上 (3 台) 継続
- ・広告塔： キングレコード (1 件) 継続

以上

収支予算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
I 一般正味財産増減の部		
1 経常増減の部		
(1) 経常収益		
①特定資産運用益	65,000	
②事業収益		
文学資料ほか公開事業収益	2,556,500	
不動産貸付事業収益	47,962,465	
事業収益計	50,518,965	
③雑収益	604,000	
経常収益計	51,187,965	
(2) 経常費用		
①事業費		
吉川英治賞事業費	28,080,000	
文学資料ほか公開事業費	27,156,000	
不動産貸付事業費	15,634,000	
事業費計	70,870,000	
②管理費	752,000	
経常費用計	71,622,000	
当期経常増減額	△ 20,434,035	
2 経常外増減の部		
(1)経常外収益	6,044,328	
(2)経常外費用	0	
当期経常外増減額	6,044,328	
法人税・住民税及び事業税	70,000	
他会計振替額	0	
当期一般正味財産増減額	△ 14,459,707	
一般正味財産期首残高	1,048,092,772	
一般正味財産期末残高	1,033,633,065	
II 指定正味財産増減の部		
一般正味財産への振替額	△ 6,044,328	
当期指定正味財産増減額	△ 6,044,328	
指定正味財産期首残高	158,070,640	
指定正味財産期末残高	152,026,312	
III 正味財産期末残高	1,185,659,377	